



MINATO-TOKYO

みなとユネスコ 会報

Bulletin

MINATO UNESCO ASSOCIATION NEWS & CALENDAR

ISSUED BY/MINATO UNESCO ASSN. 16-3,SHIMBASHI 3-CHOME MINATO-KU TOKYO 105-0004/HIROSHI NAGANO PRES.
発行所/港ユネスコ協会 〒105-0004 東京都港区新橋3-16-3 Tel: 03-3434-2300 Fax: 03-3434-2233 発行人/永野博
Mail: info@minatounesco.jp http://minato-unesco.jp

2020年6月1日発行 第160号

目次

P1	大切にしたい日本人の細やかな感性	P3	2020年度総会の開催
P2	座禅体験講座	P4	事務局便り、2020年度委員会名簿

大切にしたい日本人の細やかな感性 港ユネスコ協会副会長 菊地賢介



今年もうすぐ梅雨に入りますが梅雨と書いて「つゆ」と読むのは何故だろうと調べてみました。梅の実が熟する頃の雨だから梅雨、黴をもたらす雨だから黴雨だが、風情を考えて梅雨とした。「つゆ」は、降り続く雨で常に樹木が露を湛えているから、また、長雨の湿気で食物や衣類が潰れゆるから「ついゆ・つゆ」と言った、等と書いてありましたが、由来は今一つはっきりしませんでした。やはり日本語の成り立ちは複雑で難しいと言うことでしょう。また、それに加えて三月下旬から四月に掛けての長雨を「菜種梅雨」、五月の長雨を「走り梅雨」、梅雨明け後の長雨を「戻り梅雨」、さらに、旧暦五月の雨、つまり梅雨つゆを五月雨（さみだれ）とも言うことに至っては日本人の感性の細やかさと同時に、自然と共生する暮らしの工夫が偲ばれます。

さてこの度の新型コロナウイルス禍での国内感染では一人一人が社会秩序を守り細やかな気遣いと清潔感のある国民性が世界の感染率からみても最小限に抑えることが出来、世界中から注目された。ただこれからは新たな社会システムの変化が進み我々もその変化に対応せざるを得ないのではないかと。

「新しい生活様式」が社会環境の変化をもたらした日本人が長い歴史の中で積み重ねてきた素晴らしい国民性、人に対する思いやり、家族愛などの変化が将来どのようなようになるのかが気になるところで、潮目の変わった今、人としての感性を、より高めて行くには教育制度の再構築、さまざまな体験、そして多くの人々とのアナログ的対面交流は不可欠でAI（人工知能）化 テレワーク化も避けては通れず、バランスを取り間違いない方向性を見極めながら、我々が先祖から受け継いだ季節感 心の感性 など日本の伝統文化が失われないよう努力することこそが世界から見て個性のある素晴らしい日本の姿ではないかと考えます。

江戸時代の俳人山口素堂

目には青葉山ほととぎす初鯉

2019年度 坐禅体験講座

講師：釜田無関師

日時：2020年2月27日（木）18:00～19:45
場所：萬年山 青松寺（港区愛宕2-4-7）



参加者はまず、男女別のロッカールームにて楽な服装に着替え、本堂に集まった。無関師から「合掌」や「呼吸」を含む一般のご説明があり、力まずリラックスした姿勢で座禅に入るよう導かれた。外国人参加者に配慮し、説明は日本語と英語で行われた。次に坐禅堂に移ったが、2月という寒い季節に靴下を脱いで裸足で歩くのは非日常の経験であり、足の裏の冷たい感覚が忘れられない。

座り方、足の組み方などを丁寧に示して頂いた上で、いよいよそれぞれの場所「在位（ざい・自分の座る位置）」で坐禅開始！厳肅な雰囲気にもまれてしばし静かに瞑目するうちに数十分が経過した。最後は鐘が鳴って坐禅終了が告げられ、私たちは2階に上がった。暖房の効いた部屋に入ってほっとした後、無関師の法話に耳を傾けた。



コロナウイルスの感染が広がり、心がざわつきがちな今日この頃です。自分を見つめる静かなひと時を持ちたいものです。青松寺様では座禅会の他にも写経や各種講座などの活動をなさっているので、関心のある方は是非そちらにも参加して頂きたい。

今回の坐禅体験会にご協力下さった無関師はじめお寺の皆様に、この場を借りて改めて感謝申し上げます。

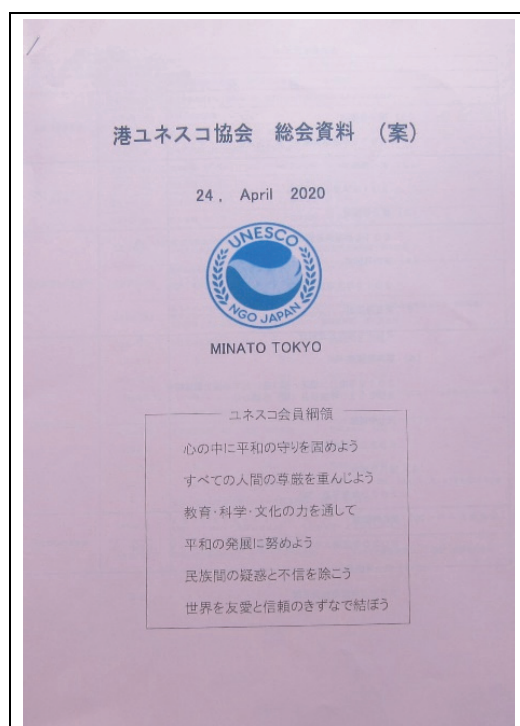
（副会長 宮下ゆかり）

港ユネスコ協会 2020 年度総会の開催

今回の総会は新型コロナウイルス感染症の拡大および生涯学習センターの活動停止など、例年とは異なる事態が生じたため、これに適切に対応する形式が求められました。その結果、従来の集会形式を断念し、会員の皆様に郵送された書面への回答によって、4月24日の開催ということで下記10件の議案の表決をとることとなりました。(各議案ごとの賛成、否定の数を併記)

第一号議案	2019 年度	事業報告、新入会員紹介	賛成 44 名
第二号議案	2019 年度	役員会報告	賛成 44 名
第三号議案	2019 年度	決算報告	賛成 43 名
第四号議案	2019 年度	事業費内訳	賛成 43 名
第五号議案	2019 年度	監査報告	賛成 43 名
第六号議案	2019 年度	日ユ協連、都ユ連に対する協力 関係報告及び 2020 年度役員（案）の承認	賛成 44 名
第七号議案	2020 年度	事業計画（案）	賛成 44 名
第八号議案	2020 年度	予算（案）	賛成 43 名
第九号議案	2020 年度	港ユネスコ協会役員（案）	賛成 43 名、否定 1 名
第十号議案	2020 年度	委員会名簿	賛成 44 名

総会員 110 名のうち、回答を頂いた方（出席会員とみなす）は 47 名、うち書面表決とすることへの賛成 46 名、否定 1 名でした。総会の議決は出席会員の過半数をもって決定することとされています（定足数についての定めはありません）。上記の表決結果により、すべての提出議案は提案どおりに承認されました。なお動議が 1 件提出されましたが、賛同もなく否決されました。



事務局便り

【今後の事業予定】現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止・延期となっております。予定を再調整した後、確定次第、別途、メール、HP、Facebook、Twitter、港区報等でご案内します。）

【ご協力のお願い】

- ・日本ユネスコ協会連盟の東日本大震災子ども支援募金は、常時受け付け中です（MUA事務局まで）。
- ・日本ユネスコ協会連盟の「首里城復興ユネスコ募金」は、2020年10月末日までMUA事務局で受け付け中です。

2020年度 委員会名簿

委員会	担当副会長	担当常任理事	委員長	副委員長
会員開発		秋山雅代 小林敬幸	小林敬幸	秋山雅代
広報・インターネット		棚橋征一	前田幹博	小林真弓
国際学術文化	奥村和子 宮下ゆかり	渡部俊子 佐藤律子	佐藤律子	兼田徳子
区民まつり		磯部豊子	磯部豊子	北岡 修
世界の料理	奥村和子	松崎加寿子	古市容子	柳元美樹子
文化体験教室	平方一代	笠原正子	笠原正子	
語学研修	宮下ゆかり		篠田健司	古市容子
ユース	平方一代		松本謙梓	
日本語スピーチコンテスト	平方一代		田川純子	渡辺貴美子
座禅体験講座	菊地賢介	渡部俊子	渡部俊子	

港ユネスコ協会事務局 (火～金 10:30～17:00)

〒105-0004 東京都港区新橋 3-16-3 TEL03 (3434) 2300 TEL・FAX03 (3434) 2233

Eメール：info@minatounesco.jp ウェブサイト：<http://minato-unesco.jp>